

例会報告：2013年11月26日（晴れ） 第1823回 通常例会

◆ビジター

井島 誠行様（2780地区第9グループガバナー補佐・小田原中RC）
野瀬 清様（IM実行委員長・箱根RC）

◆会員誕生日

本多 純二さん（11月26日）

◆ニコニコ箱

太田 忠委員

	ニコニコ箱	累計	目標
11月26日分	14,000	571,550	1,300,000

◆ビジター

井島 誠行様（2780地区ガバナー補佐・小田原中RC）・野瀬 清様（箱根RC）…本日はIMのPRに参りました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

◆会員誕生日

本多 純二さん…お誕生日のお祝いありがとうございます。本日67才になりました。今後共、若わかく行きたいと思います。

◆結婚記念日

阿久津 馨さん…結婚記念日のお祝いありがとうございます。少々ですが。

◆その他

大谷 宏さん…本日は大変お忙しいところ私達のクラブにお運び頂きましてありがとうございます。鈴木部長のスピーチ大変楽しみにいたしております。

清 康夫・須賀 俊和さん…11月22日、栢山の豊憂にて5人グループを開催、執行部の4人の出席を頂き、計8人にてRCに対する意見交換等々、とても盛り上りました。出席者全員、RCに熱意があることが分かりました。出席者・露木会長、須賀副会長、清、金山、木村、大川、須藤

小嶋 章司さん…日曜日に御殿場の秩父宮記念公園に友人の書道展を見に行きました。もみじがとてもきれいでした。売店で天皇家の来年のカレンダーが売ってましたので93才の母親に買ってきました。母親は涙を流さんばかりに喜んでいました。1000円で親孝行、安いですね。

太田 忠さん…昨日3人目の孫が生まれました。又女です。

◆◆◆ 今後のメーキャップ情報 ◆◆◆
-2013年12月-

- ▶4日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:年次総会・クラブ協議会」
- ▶5日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:小田原市消防本部/年末の火災予防」
- ▶6日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:年次総会」
足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話:年次総会・クラブ協議会」
- ▶9日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「卓話:クラブ協議会/半期中間報告」
- ▶10日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「卓話:会員担当による卓話」
- ▶11日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:職業奉仕フォーラム/
小口伸夫地区職業奉仕委員」
小田原城北RAC マロニエ201 19:30
「小田原城北RAC『上半期振り返り』」
- ▶12日(木) 小田原中 M.U.受付なし
「卓話:年末会員家族親睦会・大磯プリンスホテル」
- ▶13日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:会員担当による卓話」
足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話:飛弾 康則様/
日本の医療制度について(海外との比較)」
- ▶16日(月) 小田原 M.U.受付なし
「卓話:年末会員家族親睦会・宮ノ下富士屋ホテル」
- ▶17日(火) 箱根 M.U.受付なし
「卓話:クリスマス家族会・宮ノ下富士屋ホテル」
- ▶18日(水) 小田原北 M.U.受付なし
「卓話:クリスマス例会・湯本富士屋ホテル」
- ▶19日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:クラブフォーラム/半期報告・委員会報告」
- ▶20日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:会員担当による卓話」
足柄 M.U.受付なし
「卓話:クリスマス家族親睦夜間例会・
フォレストスプリングス」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
URL：http://www.odawarajhrc.jp
Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
例会：毎週火曜日 12:30～13:30
クラブ会報委員会
監修：金山 慶昭
編集長：久保田 知子
コピーライター：大川 誠
デザイン：小林 和彦
フィールド：小川 和夫・志澤 昌彦

会員数：50名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2013-2014
WEEKLY BULLETIN



【R.I. 会長】
ロン D. バートン
【R.I. 2780地区ガバナー】
相澤 光春
【第9グループガバナー補佐】
井島 誠行



【会長】露木 清勝
【副会長】須賀 俊和
【幹事】金山 慶昭
【副幹事】木村 頼弘
【会場監督】杉崎 勝成

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

本日の例会：通常例会（第1824回）

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2013年12月3日 12:30～13:30
司会：木村 頼弘 副幹事

12:30	開会点鐘：露木 清勝会長 国歌斉唱 ロータリーソング斉唱 「奉仕の理想」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	担当：執行部・次年度会長 卓話：年次総会 「次々年度会長・次年度役員/理事の選挙」
13:30	閉会点鐘：露木 清勝 会長

【今後の例会・卓話スケジュール】

12月10日 通常例会 12:30
担当：社会奉仕プロジェクト
卓話：未定
「」

12月17日 忘年家族会 受付17:00～17:30
会場：湯本富士屋ホテル
例会：17:30～17:50
懇親会：18:00～20:30
YOSHI of ザ・アコースティックス
♪心に響くチェロコンサート♪
担当：親睦活動委員会

12月24日 休会

12月31日 休会



■ Abbyコーナー

先週末、アビーの留学生仲間が我が家に遊びに来てくれました。カルロス(男の子)はアメリカから、中学から日本語を4年間勉強しているとか、流暢に話す日本語にビックリ。＼(^o^)/ロリアンヌ(女の子)はフランスから、日本語を勉強し始めて1年ですが、上手に日本語を話します。＼(^o^)/せっかく日本に来たのだから英語も仏語も使いたくないと二人は話してました、立派!!

「アビーはちっとも日本語を話そうとしない」と言うと、「もったない！頑張って話さないでダメじゃ～ん」と二人からお説教されたアビーでした。二人の話で盛り上がった夕食もアビーだけ会話に入れず…(涙)こんな留学生を預かりたかったな～(私の本音)。自覚とやる気は留学生一人一人違う事を改めて感じた一日でした。12月7日は子ども会の「餅つき大会」時間を少し頂き、アビーが日本語で自己紹介とカナダの国について、50～60人の小学生を前に発表します。時間のある方見学OKですよ～。詳細は私まで。



RAC
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

例会報告：2013年11月26日（晴れ）第18232回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室

時間：12:30～13:30

◆ 会長挨拶



露木 清勝 会長

先週22日には、清さんのところの5人グループが開催をされました。順番に一人5分間づつスピーチをするという大変ユニークな手法で行われましたが、スピーチの内容は、まったくの自由ということだったので意外なほど参加者のロータリークラブに対する本音が出て、5人グループでなければ聞けないお話しは、大変有意義なものでした。また、会員の維持・増強に関しても議題として取り上げられ、今年度の後半に向けての更なる増強を確認しあいました。

それから、同じ22日の神静民報の一面トップに我々の仲間の菊地さんの奉仕の記事が掲載されていました。内容は、2011年菊地さんの会社の創立40周年を記念して、母校の岡本小学校に図書を700冊寄贈したのがきっかけで今年4月には、会社近くの福沢小学校にも700冊を寄贈、更に読書週間前の10月には岡本小学校にも新たに寄贈。総数は、1500冊を超えました。という記事でした。私はこの記事を見て初めてこのことを知り、ご自身も読書好きと伺っていましたが、菊地さんを改めて見直しました。岡本小では、菊地さんの寄贈図書を「クスノキ文庫」と命名して蔵書としていることや、お仕事で新しく開発された、京都とのコラボレーションから生まれた花器を送るなど、その職業奉仕・社会奉仕は素晴らしい事だと思いますし、図書の貸し出し量が8倍に増えたとのことですので、立派な青少年奉仕にもなっています。我々も見習わなければいけないことだと思います。先程清さんの5人グループのお話しもしましたが、清さんも従業員全員のお城周辺の清掃作業を18年続けてなさっています。ロータリークラブの基本、アイ・サーブを皆様も実践してください。

◆ 幹事報告



金山 慶昭 幹事

1)御案内の通り1月21日（火）開催のIM合同例会の出欠を12月10日までにご提出ください。尚、21日の曜日を火曜日とご訂正願います。来週は櫻井IM実行委員より御案内がございます。

2)先週理事の皆様へ理事会の御案内をBOXに入れさせていただきましたが、次週に理事会がございます。

3)先週、地区から台風の災害に見舞われた伊豆大島とフィリピンへの援助協力依頼がありましたとお知らせしましたが、本日も伊豆大島分の募金箱をお回しいたしますのでご協力をお願いいたします。前回まで34000円集まりました。ありがとうございました。

4)来年2月14・15日の新会員の集いが開催に先立ち、地区より2010年7月1日以降入会された新会員にアンケートのお願いが来ています。既にBOXに該当者には入っていると思いますが、先週お休みの該当者は地区への締切りが12月13日（金）ですので早めに書いて事務局までご提出ください。

5)これも再度お知らせですが、来年2月14日（金曜日）

15日（土曜日）の新会員の集いが箱根ホテル小涌園にて開催されます。今年度の対象者は2013年6月30日以前に入会されロータリー歴3年未満の方々にご依頼が来ています。一度参加された方も対象になります。登録料はクラブが負担致します。

◆ 1/21開催のIM合同例会について

井島 誠行様（2780地区第9グループガバナー補佐・小田原RC）
野頼 清様（IM実行委員長・箱根RC）

奉仕活動は会社がしっかりしていなければ出来ません。そこで今回は「ロータリーを実践するには企業経営に活力を」をテーマに、TOMAコンサルタンツグループの藤間秋男先生に講義をお願いしました。100年以上繁栄している企業の聞き取りをされて本も出されています。当日は箱根ならではのおもてなしもお楽しみいただけます。ぜひ皆様でご参加ください。

◆ 委員会報告

ロータリーアクト支援プロジェクト・須藤リーダー

明日19:30よりマロニエにてロータリーアクトの例会があります。卓話は当クラブの小林さんの予定ですので、多数の参加をお願いいたします。

親睦委員会・菊地委員長

忘年・クリスマス会はお子さんの参加希望が少ないので、ぜひお子さんをお誘いください。事務局からは会費納入を早めにとのことです。

新年例会は1/7、ホテル河鹿荘で行います。景品のご寄附を募集しています。受付は17時から、懇親会は18時から、会費は10,000円となります。

◆ 出席報告

一寸木 信雄 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
11月26日	50(46)	34	1	76.09%
11月19日	50(49)	37	2	83.67%
11月12日	50(46)	38	0	82.61%

【欠席者】 12名

小林 和彦、櫻井 康二、中野 明、内山 修一、志澤 昌彦、石橋 徹、河野 秀雄、鈴木 進、松島 勝典、西 寛、石内 正彦、高橋 哲也

【今回MU】 1名

櫻井 康二（11/21 小田原RC）

【前回MU】 2名

石崎 孝（11/21 小田原RC）

菊池 義雄（11/22 足柄RC）

【前々回MU】 0名

◆ Table Flower

- ダリア
- レインボー
- スイトピー
- チース

ダリアの花言葉は「優雅」「威厳」
スイトピーの花言葉は「繊細」

「優美」
チースの花言葉は「知識」



◆ 卓話

「小田急グループの箱根における取り組みについて」



小田急箱根ホールディングス(株)
取締役営業部長・鈴木 磁 様

私は25年前に小田急電鉄に入社し、10年前に経営企画部で箱根担当になりました。そして3年前から小田原に赴任して箱根戦略を実行する立場になっております。今日は小田急の仕事のアピールをさせていただきます。

小田急は昭和23年に箱根登山鉄道が子会社になり、箱根と出会います。そこから芦ノ湖の観光船やロープウェイ、高速バスなど、最重要拠点として展開をしてきました。箱根戦略の策定について。箱根はここ数年人気温泉地ランキングの一位で、押しも押されぬ有名な観光地です。しかし10年前は、レジャー志向の変化や観光地間競争の激化、観光客の減少などで厳しい状況でした。箱根地区の小田急子会社は業績が低迷していました。そこで2002年、箱根エリア戦略を作ります。ポイントは2つあり、箱根エリア全体を1つの事業と捉えて全体への投資を行うこと、小田急単独ではなく地元の皆様と一緒に連携していくことです。具体的に5つの点に絞りました。

- 1) 戦略を推進する組織を作る。
 - 2) 本業の乗り物に集中的投資をする。
 - 3) 効果的な宣伝販促を組織的に展開する。
 - 4) 観光地箱根の情報を幅広く発信する。
 - 5) 地元と一体になって観光全体を盛り上げる。
- この5つです。

この10年間、その5つをどのようにやってきたか。まずは経営体制の改革です。別々に事業を展開していた各会社から箱根を統一的に考える部署・会社が必要ということで、小田急箱根ホールディングスが2004年に設立されました。この会社を中心にやっていくことに決まり、各子会社の本社も一か所にまとめて動きやすい形にしました。

次は120億円の集中的投下です。ゴールデンコースと呼ばれる箱根周遊コースを数年できれいにしようと思われました。箱根湯本駅・桃源台駅の建て替え、新しい海賊船の建造、40年ぶりのロープウェイ架け替えなどです。弊社の年間収益が170億円ですので、120億は『第二の創業期』と言えるほどの投資でした。同時期に小田急電鉄でも新型ロマンスカーを箱根専用で入れています。日本で初めて地下鉄を走る特急も導入しました。観光に特化した列車です。

テレビのコマーシャルとポスター展開は、電車は控えて箱根全体の魅力を前面に出し、春夏秋冬それぞれでやっています。10年間同じパターンで、広告業界では高い評価をいただいています。この冬のキャンペーンは「箱根冬ののんびりクーポン」で、特急券やフリーパスを買ってくださったお客様に無料でお配りしており、箱根の各施設が割引で利用できます。先週は旅行会社さんに説明会を行いました。また旅行代理店300店を回って箱根をアピールしています。

それから外国人の誘致です。一時は厳しい状況でしたが今は震災前の数字に戻りました。小田急外国人旅行センターを創設して、新宿と小田原に外国人スタッフを置いてご案内をしています。また、小田急グループの箱根歓迎春節キャンペーンとしてイベントを企画しています。芸者衆の踊りや江戸時代の格好をしたスタッフとの写真撮影などで喜んでいただきたいと思います。その他にも情報案内サービス箱根ナビという観光情報サイトを運営し、箱根の旬の魅力やイベントをタイムリーにご案内しています。月間アクセス数が100万件で国内の民間観光サイトとしては最大です。国際的な観光地を目指すために看板・案内を外国人にも分かりやすく統一しようと順次導入しており、バス路線も系統化・記号化を進めています。

他にも、箱根スイーツコレクションを春と秋に展開しています。箱根は充実した観光地ですが食についてはアピールポイントがなかったため、ホテルやレストランと一緒に始めました。この秋のテーマは『富士山』で、マスコミ受けも良く各店舗さんにも喜んでいただいています。

箱根フリーパスの売り上げはロープウェイの架け替えあたりから販売数が増え右肩上がりです。箱根の観光客数の推移でも同じように増えています。箱根全体で取り組んできた成果だと思います。最近では35億円投資して、赤い海賊船の建造、大涌谷駅の建て替え、箱根湯本の日帰り温泉の拡張をしました。登山電車は来年11月に25年ぶりの新車を導入し、いくつかのホテルでは改装も進んでいます。これからも地元と一体になって箱根を盛り上げていきますのでよろしくお願いいたします。

